

平成 27 年度第 2 回津島市総合教育会議議事録

- 1 日 時 平成 27 年 10 月 28 日（水）
午後 1 時 30 分から午後 2 時 12 分まで
- 2 場 所 市役所 3 階 市長公室
- 3 出席者 （構成員）市長、教育委員
（事務局）市長公室長、教育委員会事務局長、企画政策課長、
学校教育課長、社会教育課長ほか担当職員 2 名
- 4 議 題 （1）津島市総合教育会議の施策に関する大綱について
（2）平成 28 年度予算について
（3）その他

5 内 容

○開会

○あいさつ

○議題

（1）津島市総合教育会議の施策に関する大綱について

- （事務局）
- ・大綱は、国の教育振興基本計画を参酌することとなっていることから、津島市総合計画と津島市教育振興基本計画を参考にしながら、関係各課と協議し、「教育に関する施策の大綱（案）」を作成した。
 - ・国が平成 25 年に策定した「第 2 期 教育振興基本計画」には、4 つの基本的方向性と 8 つの成果目標、30 の基本施策から構成されている。
 - ・津島市教育振興計画では、3 つの基本、4 つの教育ビジョン学校教育に関する 4 つの目標達成への施策及び 3 つの目標達成のための重点事項、生涯教育に関する 3 つの目標達成への施策及び 3 つの目標達成のための重点事項から構成されてい

る。

- ・大綱は、国の教育振興基本計画の8つの成果目標に対して、市の7つの目標が参酌されている（資料1）。さらに、3つの視点から7つの目標を設定し、総合計画や市長マニフェスト等の30の実施事業で達成するかたちで構成されている（資料2）。

（構成員） 質疑及び意見等なし

（2）平成28年度予算について

- （事務局）
- ・津島市の「平成28年度予算編成方針」では、依然とした厳しい状況が予想されている。
 - ・「つしま成長戦略」の5つの項目の実現を市政の重点目標として予算編成を行い、限られた予算の中で効率的な行政運営を行う。

- （議長）
- ・税収増加のための取組みの一つとして、市内の2か所のエリアを企業誘致のために活用することとした。
 - ・財政的に厳しい中でも、必要なものには投資を行っていく。

（構成員） 質疑及び意見等なし

（3）その他

- （事務局）
- ・次回の津島市総合教育会議の開催については、決定次第、連絡する。

- （構成員）
- ・大綱の策定により、市長と教育委員会が、津島市の教育についての目標の共通理解ができたものと思っている。
 - ・子どもの家庭の財政状況も厳しい状況に置かれている。そのことを念頭に置きながら、すべての子どもたちが平等に教育を受けられるような施策を展開する必要がある。
 - ・市長の考えと教育委員会の考えの協議を進めながら、子どもたちや社会教育に対するイメージを共有したい。
 - ・大綱は根本的な概略である。そこからさらに具体的な実効性のある教育施策を行わなければならない。

- （議長）
- ・市内の小・中学校を訪問している。現場で校長先生や教頭先生と顔を合わせている。
 - ・「おいしい給食大作戦」をきっかけで、家庭の中で給食を考える循環ができてきたと思う。
 - ・学校や教育委員会とともに、同じ思いを感じることができた。

(構成員) 発言等なし

○閉会